

部長会議付議事案書（報告）

（令和5年2月1日）

提案課名 教育研究所

報告者名 丸野 研二

事案名	教育水準の改善・向上に向けた旧大根幼稚園舎におけるE-Lab（イーラボ）の開設について	有 資料 無
提案趣旨	<p>教育研究所は、不登校支援や教職員研修を所管する中、特に令和3年度よりGIGAスクール構想の実現に向け、主に運用面で学校を支援し、ICTマイスター制度の導入等により、児童生徒並びに教職員のICT利活用を促進してきました。</p> <p>今後も、重要施策となる教育水準の改善・向上はもとより、教職員の働き方改革の推進に向け、教育分野におけるDX化は重要となっています。</p> <p>また、幼児教育・保育の質の充実に向け、東海大学児童教育学部等と連携して令和6年度の乳幼児教育・保育支援センター設立にも着手することとしています。</p> <p>さらに、不登校対策については、本町中学校区の教育支援教室「いずみ」、西中学校区の訪問型個別支援教室「つばさ」を運用しているところですが、大根・鶴巻地区においても不登校の数は増加しており、本地域における不登校対策の強化も喫緊の課題となっています。</p> <p>以上のことから、教育水準の改善・向上を図ることを目的に、教育研究所の機能を旧大根幼稚園舎に移したうえ、E-Lab（イーラボ）を開設するものです。</p>	
概要	<p>移転後の教育研究所の愛称を“はだのE-Lab（イーラボ）”として、次の3点を目標とし、教育水準の改善・向上にむけた取組を推進します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教育分野におけるデジタル化の推進 「10年先を見据えたデジタル田園都市の担い手づくり」 2 不登校児童生徒の支援体制強化 「デジタルを活用した新たな学びの創出」 3 乳幼児教育・保育支援センターを中心とした新たな幼児教育・保育の展開 「公私・園種の枠を超えた協働推進体制構築のファーストステップ」 	
経過	<p>昭和45年 4月 教育研究所設立</p> <p>平成19年 4月 教育研究所長と教育指導課長の兼務体制開始</p> <p>令和 3年 4月 GIGAスクール構想運用開始</p> <p>令和 4年10月 行財政最適化委員会より教育研究所長と教育指導課長の兼務解除内定</p> <p>令和 5年 1月 政策会議で、教育研究所の機能を旧大根幼稚園舎に移すことについて政策決定</p>	

今後の進め方	令和5年	2月	議員連絡会
		3月	3月議会で予算案議決 条例改正
		4月	トイレ等環境整備着手
			幼児教育・保育環境整備推進委員会において、乳幼児教育・保育支援センターの執行体制等について検討
		5月	秦野市教育研究所（愛称「はだのE-Lab」）開設
		8月	訪問型個別支援事業「つばさ」のサテライト運用開始
		9月	大根鶴巻地区「寺子屋」事業開始
	令和6年	4月	乳幼児教育・保育支援センター開設

教育水準の改善・向上に向けた
旧大根幼稚園舎における
E-Lab（イーラボ）の開設について

令和5年2月1日教育部教育研究所



E-Labとは

E	ducation	(教育)
E	lectric	(電子)
E	arly Childhood	(幼児)

の研究所

【教育研究所の機能強化】 新たな **3つ** の取組



- 1** 教育分野におけるデジタル化の推進
『10年先を見据えたデジタル田園都市の担い手づくり』
- 2** 不登校児童生徒の支援体制強化
『デジタルを活用した新たな学びの創出』
- 3** 乳幼児教育・保育支援センターを中心とした
新たな幼児教育・保育の展開
『公私・園種の枠を超えた協働推進体制構築の
ファーストステップ』

【教育研究所の機能強化】新たな**3つ**の取組

1 教育分野におけるデジタル化の推進

『10年先を見据えたデジタル田園都市の担い手づくり』

- (1) **C B T化の推進**による教育水準の改善・向上
- (2) **大学・民間企業等と連携**したデジタル教育の推進
- (3) D X化による**子どもと向き合う時間の確保**



【教育研究所の機能強化】新たな**3つ**の取組

2 不登校児童生徒の支援体制強化

『デジタルを活用した新たな学びの創出』

- (1) **デジタル教材を活用**した不登校支援の充実
- (2) 訪問型個別支援教室 **「つばさ」**のサテライト運用
- (3) 不登校関連施策の**戦略的な見直し**

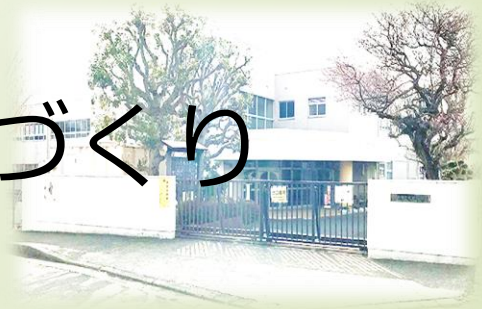


【教育研究所の機能強化】 新たな**3つ**の取組

3 乳幼児教育・保育支援センターを中心とした
新たな幼児教育・保育の展開

『公私・園種の枠を超えた協働推進体制構築の
ファーストステップ』

- (1) **園小接続カリキュラム**による
幼保小接続の質の向上
- (2) 大学等との連携による**専門性向上**
- (3) **幼保連絡協議会の見直し**による
新たな協議の場づくり



【今後の取組について】

- 令和5年2月 議員連絡会
- 5月 旧大根幼稚園舎に秦野市教育研究所
(愛称「はだのE-Lab」) 開設
- 8月 訪問型個別支援事業「つばさ」のサテ
ライト運用開始
- 9月 大根鶴巻地区「寺子屋」事業開始
- 令和6年4月 乳幼児教育・保育支援センター開設

